



清和

「あはは」と笑顔で
笑い合える清和っ子
(R4 児童会年間スローガン)

令和4年7月5日
第4号(7月号)
鹿児島市立清和小学校

多くの様々な体験を

校長 狩集 淳

一学期もあと少しとなり、もうすぐ夏休みです。

この時期になると、夏休みに実施される様々なイベントや体験活動等の応募が数多くなされています。

キャンプ活動を中心にした野外体験活動、夏の星空をテーマにした観察活動、夏の海をベースにした海浜活動、集団生活を学ぶ宿泊体験活動など、NPO法人や体験活動企画団体、県内にある社会教育施設など、多くの機関等が子供たちの活動を支援しています。中には、子供たちだけではなく親子で参加できるイベントも数多くあります。

また、県内には、それぞれの環境や自然の条件を生かした青少年教育施設も8か所設置されています。それぞれに、地域の特徴や立地条件などを生かした様々な活動プログラムが数多く準備されています。芸術や文化のイベントも、文化ホールや音楽ホール、美術館、博物館、科学館等でも開催されます。

ヨーロッパには、『体験は、私たち人間にとって一番の教師である。』という言葉もあるほどです。日ごろの生活ではなかなか経験できないような貴重な体験を、子供たちにさせてみてはいかがでしょうか。



| | |
|--------|------------|
| 9日(土) | 土曜授業 |
| 14日(木) | かごしまジュニア検定 |
| 20日(水) | 終業式, 大掃除 |
| 21日(木) | 夏休み(～8/31) |

| | |
|---------------|---|
| 11日(木)～17日(水) | リフレッシュウィーク ※学校職員が、休暇を取得しやすい環境づくりに努める週間 |
| 13日(土)～15日(月) | 学校閉庁日 |
| 19日(金) | 出校日 |
| 28日(日) | PTA 愛校作業 |



| | | | |
|--------|---------------------------|---------|-------------|
| 1日(木) | 2学期始業式 | 16日(金) | 授業参観・学級懇談会 |
| 10日(土) | 土曜授業 | | PTA(1・3・5年) |
| 14日(水) | 学級懇談会・PTA(特) | 20日(火) | 修学旅行(6年) |
| 15日(木) | 授業参観・学級懇談会 PTA(2・4・6年) | ～21日(水) | |
| | | 22日(木) | 6年休養措置日 |

学級懇談会ありがとうございました。 6/29 6/30 7/1

ご多用の中、学級懇談会にご出席いただきありがとうございました。学級担任から1学期の学習や生活、夏休みの過ごし方など、いろいろお知らせさせていただきました。残り少なくなった1学期ですが、ご家庭のご理解とご協力をいただきながら一日一日を充実した学校生活にしていきたいと思えます。

「ごみの3R 教室」(4年生)

鹿児島市環境未来館から2名の方に来ていただき、4年生を対象に「ごみの3R教室」を実施していただきました。

小学生を対象に環境美化の意識向上や地域の清掃美化活動への参加促進を目的にした出前授業でした。子供たちは、ごみを減らすためにどのように分別すればよいかなどについてごみ分別ゲームを通して学ぶことができました。

持続可能でよりよい世界を目指すSDGs (Sustainable Development Goals)や限りある資源を守る3R運動(Reduce Reuse Recycle)という言葉が頻繁に聞かれるようになりましたが、自分の身の回りのことから行動に移していければいいなと思うことでした。



家庭教育学級が開催されました。 6/29(水)

「子どものネットリスク教育研究会」の戸高成人先生を講師にお迎えし、「健康被害とメディアの危険な関係」についての講話をしていただきました。

国のGIGAスクール構想で学校においてICT環境の整備・運用がなされて、清和小学校でも授業等でタブレットを使用するようになり、子供たちにとっても身近なツールとなっています。

しかし、スマホ、ゲーム等の使用時間が増加することで、睡眠時間の減少、学力の低下、脳機能の低下、体力・視力の低下、コミュニケーション能力の低下の問題がある。また、日没後にブルーライトを浴びることで脳が昼間と勘違いし、睡眠障害になる可能性があるとの話がありました。

ご家庭でも、メディアの使い方のルールなど話し合われてみてください。

参加した保護者からは以下のような感想がありましたので一部を紹介します。

- 我が家の現状を振り返りながら反省することが多く、子供の健康を考えつつ、上手に使っていただけらなと思った。静かにしてほしいから持たせる、使わせるのは控えたい。
- 子供との時間の大切さ、ゲーム等に頼ることなく考えていきたいと思った。
- スマホの利便性を優先して、リスクをうまく管理できていなく反省しました。夜の使用は極力控えたいと思えます。